

7 . 企業の役割

第7章 企業経営と産業組織

1 . 日本の企業経営

日本の企業経営の特徴

日本の企業経営・慣行の変化

経営組織の変化

開業とベンチャー

急増したM & Aや外資との提携

企業の倒産処理と会社再建

2 . 独占禁止法と日本の市場構造

独占禁止法の仕組み

日本の市場構造の現状

新技術と市場構造

これまでの日本企業の特徴

(1) 経営の基本的姿勢

経営目標

日本 = () ()

米国 = ()

株価

日本 = ()

米国 = ()

時間軸

日本 = ()

米国 = ()

(2) 雇用慣行

()

会社固有の技能が磨かれる

安心感がある

()
最初給料が安くても我慢する

()
それほど敵対しない労使関係

(3) メインバンク制
1つの銀行が企業を面倒みる。

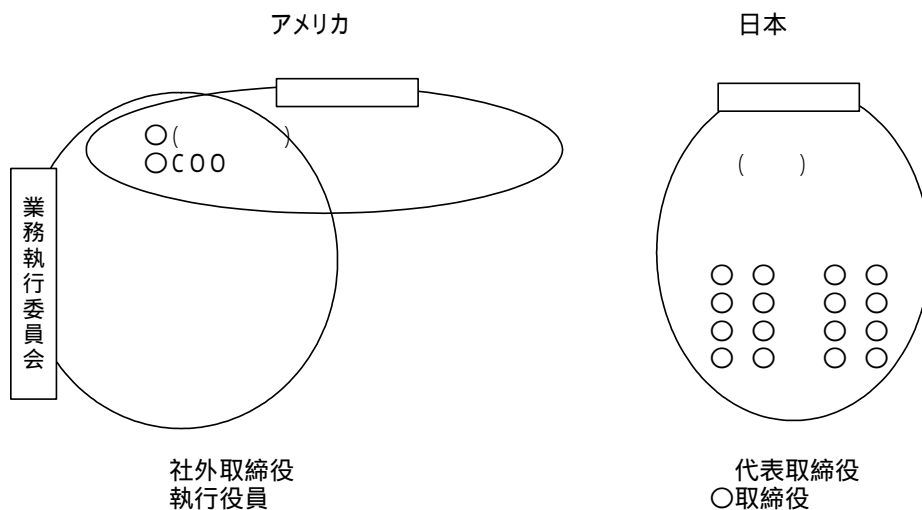
(4) 長期的取引慣行
() 取引 企業グループ (212-3 ページ参照)

利点 柔軟な対応

難点 排他的
非効率

(5) コーポレートガバナンス (企業統治)

日本とアメリカの経営組織の違い



誰が会社をチェックするか？

米国 ()

日本 () など。

日本的雇用慣行の修正

修正が必要になった理由

日本経済が欧米にキャッチアップした
IT革命
情報共有
メインバンク制の崩壊
グローバル化

経営組織の変化

米国型経営組織に () の導入
2003年度より () が認められる。
会計制度の変更 連結主義の導入など

ベンチャー企業の必要性

日本でベンチャー企業が少なかった理由

- () がリスクマネーを供給しない
- () をとっているため転職する人が少なかった

ベンチャー企業を育てるための市場

(1) マザーズ



(2) 店頭市場 (ジャスダック)



(3) ヘラクレス



東証 2 部



東証 1 部

